【保護者用】

「羽ばたけ！ペンギンキャンプ」の内容と特徴

当キャンプは、3年前「自己実現」というスローガンの下に立ち上げて、今年で4回目を迎えます。お手本にしているキャンプとして、広島の団体「トム・ソーヤー冒険隊」が開催している「ほっぷすてっぷきゃんぷ」（受賞歴多数）という、今年で40回目を迎えるキャンプがあります。セカンドペンギンのスタッフも、過去「ほっぷすてっぷきゃんぷ」にスタッフとして従事しており、熱い想いを抱いて参画しておりました。（当日は、広島のスタッフも応援に来てくれます。）

「ほっぷすてっぷきゃんぷ」は、4 日目に「登山及びそのまま山頂泊」という内容ですが、愛媛ではそこを「キャニオニング」に替えて実施しています。

キャニオニング以外の内容（1～3日目）については、原則的には「来てからのお楽しみ」という方がおもしろい展開になるため、あまり明かさない方がいいのですが、愛媛ではまだ4年目ということもあり、内容を心配される保護者の方がいらっしゃるため、完全なネタバレをしない範囲で、ご説明しようと思います。

基本的には1～2日目は班で協力しながらの活動、3日目が個人及び班を越えての少人数活動を行うことで、班の協力から、参加者全体への団結力の育成という流れを組んでいます。

① 「ペンギン村」という独立国をつくり、ジョブ（仕事）ボードに現れる数々の仕事をこなし、報酬（独自通貨）をもらいます。また、税金も納め、村を豊かにしていきます。
もらった報酬で、夕食の食材を買い、寝床（場所）を買い、生活をしていきます。ジョブは難易度の低いものから高いものまで自分で選べるようになっており、日が進んでいくと、仕事のレベルはどんどん大きなものになり、その報酬はさらに大きくなります。今は何もない「ペンギン村」を仲間と共に切り拓きます。

【1日目の班ジョブ例】
○ 班で全員の名前を覚えよう。
○ 村歌（テーマソング）を覚え振付けができるようになろう。
など 200 種類以上。出会ったばかりなので簡単なものから始めて、徐々に高度なものへ。

【2日目の班ジョブ例】（仲間づくりが進んでいるので高度な内容になります）
○ 班でスタッフの○○をほめたたえる替え歌を「ドラえもん」の替え歌として作成して披露する。
など 100 種類以上

【3日目の個人ジョブ例】
○ 軽いものを重そうに運び、本部スタッフに渡してびっくりしたらクリア
○ 違う班の子と2～3人組を作り、手分けして村民全員アンケートを行い、結果を夜のつどいで発表する。（アンケートの内容も考える）
○ 村民全員とハイテンションでハイタッチ！ など 200 種類以上

② 参加者を 8～9 人単位の縦割り班に分け、大学生のグループリーダーを中心に活動します。リーダーを中心に、スタッフ全員で子どもたちの安全面や精神面をサポートしながら過ごします。様々な場面での共同生活を通して、仲間の大切さや保護者に対する感謝の気持ちを育てるよう心がけます。（これも目的にあたります）

③ 単に楽しいばかりでなく、「心の開拓」と題したペンギン村を離れる旅（キャニオニング）を導入することで、それまで以上の「協調性」が生まれ、また「達成感」も味わえる野外教育的ねらいを持った体験活動を導入しています。

④　毎年、途中途中に面白いイベントを組み入れて、大爆笑のキャンプになります。事前に用意していたイベントもあれば、スタッフがその場で思いつくイベントもあり、多種多様です。
過去を例にすると…
○ ニセ村長が現れて村を乗っ取ろうとする事件発生⇒村民の団結で防ぐ。
○ 毎夕食時にスタッフ演出のディナーショー（最終日は子どもの参加を募る。）
○ 闇組織の人間が現れギャンブルタイム発生⇒闇組織全員逮捕。ギャンブルをした子は損をさせる。 などなど…。

以上のことから、あくまで「キャニオニング」は「自己実現」「協調性」「達成感」を味わうための手段であり、体験することだけが目的ではありません。天候等によりキャニオニングができない場合も想定されますが、その場合、状況に応じて屋外でのツリートレッキングや、屋内での班別対抗ゲームなどを通じて、目的を達成していきます。

誤解を恐れずにぶしつけな言い方を申し上げますと、何が何でも「キャニオニングがしたい」という方は、ご家族で天気がいい日を選んで行かれた方がいいかもしれません。本キャンプの一番の盛り上がりは、間違いなくキャニオニングですが、子どもたちの成長の過程で重要なのは1～3日目です。コミュニケーション能力、問題解決能力、協調性…いろいろな楽しみや困難の中で、自己のスキルを駆使し磨きながら過ごす3日間の経験が、今後の人生の一番の成長促進剤となることは間違いないでしょう。

【参考】（昨年度の参加者アンケート結果 回答 53 名）

質問：今回のキャンプは100点満点中何点ですか？
○平均 95.3 点
○90 点以上が 46/53 名
○100 点占有率 78.4%

質問：今回のキャンプの期間（長さ）はどうでしたか？（5 泊 6 日）
長い：5 名（9.4%）
ちょうどいい：19 名（35.8%）
短い：29 名（54.7%）

質問：一番楽しかったことは何ですか？
1位：キャニオニング 24 名
2位：パーティー 11 名
3 位：ペンギン万博 5 名
3 位：ディナーショー 5 名
5位：フリーマーケット 3 名
番外：みんなといること 1 名

質問：一番つらかったことはなんですか？
1位：つらかったことはない 21 名
2位：キャニオニング（少し怖かった） 10 名
3 位：虫 4 名
4 位：お別れ 3 名
番外：食べ過ぎた 1名

質問：参加前の自分と今の自分に肯定的（良い）変化はありますか。
39 名/53 名（73.6%）があると回答

その他、
「本部スタッフへの好感度」は、100%の肯定的評価
「食事の内容」は 98.1%の肯定的評価
「班付きリーダー」へは、100%の肯定的評価